

保護者様

丹波篠山市立城南小学校

校長 小林 義則

2 学期実施「いじめアンケート」の結果について

師走の候、保護者の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。日頃は、本校の教育にご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

さて本校では、「いじめを絶対に許さない学校」をめざして取り組みを進めております。いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けて、保護者の皆さまにも多大なご協力をいただいているところです。

11月に「いじめアンケート」を実施し、子どもたちが安心して学校生活を送れているか調べ、対応しましたので、その結果についてお知らせします。

【児童に実施したアンケート結果より】

	低学年 (1～3年)	高学年 (4～6年)
1. いじめの実態調査		
いじめられたことがある	18.5%	11.8%
人をいじめたことがある	18.5%	1.3%

2. 「いじめられたことがある」「今もいじめられている」と答えた児童の主な内容と件数（複数回答可）

冷やかし・からかい・悪口・嫌なことを言われる	9	5
ぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりしている	10	1
仲間はずれ・集団による無視をされている	3	0

3. いじめられた時に相談する相手（複数回答可）

	低学年	高学年
1 担任	67%	79%
2 担任以外の先生	33%	34%
3 養護教諭	16%	9%
4 保護者や家族	68%	75%
5 友達	51%	70%
6 誰にも相談しない	5%	7%

4. いじめられている人を見た時の行動（複数回答可）

	低学年	高学年
1 注意する	80%	54%
2 励ます	38%	55%
3 先生に伝える	68%	81%
4 保護者や家族に伝える	33%	29%
5 友達に相談する	48%	50%
6 何もしない	3%	4%

【結果に基づく考察と対応】

「いじめられたことがある」と回答した児童について、その日のうちに担任を中心に、関係する児童に話を詳しく聞き、事実確認をおこないました。

低学年では、コミュニケーションの力が未熟なことから、友だちに対する言葉遣いや行動が乱暴になってしまい、相手がいじめられたと感じたといった事例が多くありました。腹が立った時や納得がいかないことがあったときにどのようにすればいいのか考えさせるようにしています。保護者の方々とも連携を取りながら、コミュニケーションの力を高めていきます。

高学年では、仲良くしたいという気持ちから、ちょっかいをかけたり、じゃれたりする行動が、実は嫌がられていたということがありました。また、「ドッキリ」のようないたづらをするとみんなが楽しいと勘違いをしてしまった例もありました。いずれも本人は相手が嫌がっていることに気づいていないことが多いので、やめたと言われたら必ずやめることは当然のことながら、相手の表情や様子を見て行動する必要があることなどを指導しました。

いじめられた時に「誰にも相談しない」と答えた児童が4～5%いることが分かりました。児童が困ったことがあったときのサインを見逃さないように、子どもの変化を素早く察知して声掛けを行うなど、注意して見守りを行うと同時に、相談しやすい体制を整えていきます。ご家庭でもお子様の様子で心配に感じられることがありましたら、いつでも学校にご相談ください。家庭・学校・地域が連携し子どもたちが安心して過ごせる学校にしていくため、今後ともご協力ご支援の程よろしくお願いいたします。